

SHOUWA POPS PROFILE

庄野真代 (Mayo Shono)

大阪出身。1976年フォーク音楽祭をきっかけに、日本コロムビアからデビュー。
1978年「飛んでイスタンブール」「モンテカルロで乾杯」などが大ヒット。ニューミュージックを代表するシンガーとして活躍。作曲、執筆、舞台演劇など多方面での活動も多い。
近年はジャズ、ラテン、タンゴなどの音楽家との共演を行っている。
2020年にはポップミュージックへの原点回帰をはたす最新アルバム「66」を発表。また2021年にデビュー45周年をむかえ、12枚組の記念CDBOXをリリースした。今も褪せぬ軽やかな歌声と音楽性で日本のAORとして評価がふたたび高まっている。

庄野真代ホームページ shonomayo.com

麻倉未稀 (Asakura miki)

1981年、都会派美人シンガーのムーブメントより彗星のごとくCMソング「ミスティ・トワイライト」でデビュー。80年代の大ヒットテレビドラマ「スクール・ウォーズ」「スチュワーデス物語」の主題歌「HERO」「What a feeling～FLASH DANCE」はいまだに強烈な印象を残す。その類まれな歌唱力は折り紙つきで、ポップスにとどまらずJAZZ、ゴスペル、ラテン、クラシックに至るまで幅広く歌いこなす。
テレビ東京「カラオケ★バトル芸能界NO1決定戦」に出演し優勝を果たす。舞台ではミュージカル「アニー」などに出演。旅番組ではレポーターとしても活躍。
2017年4月、TBS「名医のTHE太鼓判！」にて乳がんが発覚。全摘手術を受けるも奇跡的な回復にて、術後3週間でステージに復帰。その後も精力的に音楽活動を続ける。更に2018年には地元の藤沢にて「ピンクリボンふじさわ」を立ち上げて乳がん検診の啓発運動も積極的に活動している。「ラグビーワールドカップ2019日本大会」では釜石復興スタジアムを始め全国に「ヒーロー」の歌声を届け大会を盛り上げた。
2022年7月27日、デビュー40周年記念アルバムの「人生はドラマ～これからも続く私のヒーロー物語～」をリリース。

N響団友オーケストラ

NHK交響楽団団友により1982年に組織され運営されているのがN響団友オーケストラです。
結成以来数多くの演奏活動を全国的に行っています。青少年の音楽教育のための演奏をはじめ、一般のコンサート・オペラ・バレエ・ボランティア演奏等に、小編成アンサンブルから大編成のフルオーケストラまで、広範囲のプログラムで好評を博しています。出演メンバーは団友、N響現役メンバーを中心とし、他の優秀なプレイヤーによって編成されています。N響団友とは、NHK交響楽団に永年在籍して定年退職した者、10年以上コンサートマスターとして在籍した者、及び特に功績を認められた者が、N響から団友という名称で処遇されています。一般のオーケストラと違い、レパートリーも多く、どんな楽曲でも安心して聴けるアレンジの確かさと、テクニックの持ち主です。

原田真二 (Harada Shinji)

1977年「ていんず ぶるーす」でデビュー。3ヶ月連続でシングルを発売し、その全てが同時にベスト10入りし、デビューアルバムが初登場一位を記録するという日本音楽史上初の快挙を成し遂げる。他アーティストへの楽曲提供、プロデュース、CFソング、ミュージカル、NHK教育テレビのエンディングテーマ制作、小学校の校歌制作、心の環境整備を訴えたチャリティー「鎮守の杜コンサート」を開催するなど幅広く活動を展開。平成22年度広島市民賞を受賞。NY国連本部・国連軍縮会議をはじめ欧米・フィリピンでの演奏、東日本大震災被災地での支援ライブも数多く行い、音楽を通じ、周りを思いやる優しさ「大和」の心を、世界中に届ける活動を展開している。

公式ホームページ <http://www.shinji-harada.com/>

NPO法人ジェントルアース <http://www.gentleearth.org/>

澤田知可子 (Sawada Chikako) 歌手

1987年『恋人と呼ばせて』でデビュー。1991年「会いたい」が130万枚の大ヒット、日本有線放送大賞受賞、NHK紅白歌合戦出場。2000年には「21世紀に残す涙の名曲ベスト100」で1位に選ばれる。2005年から『ココロとカラダに優しい歌集』をテーマにした【歌セラピーコンサート】開始。2011年 東日本大震災復興チャリティーソング「花は咲く」に参加。2016年に長岡大花火大会で、中越地震復興祈願応援ソング『空を見上げてごらん』が12年目にして【米百俵尺玉100連発花火】とのコラボレーションが叶う。2018年4月からエフエム世田谷、全国コミュニティFMをネットするラジオ番組『アフタヌーンパラダイス水曜日』のレギュラーパーソナリティとして13時から4時間の生放送を担当している。最近では「元祖・泣き歌の女王」という称号を頂き、また「涙ソムリエ」として涙の効能を広めるためにオフィシャルYouTubeチャンネル沢田知可子の歌セラピーを開設。2022年3月 作詞家の松井五郎氏をプロデューサーに迎え、洋楽の名曲を日本語歌詞でカヴァーした『Vintage』をリリース。35周年の節目として2022年5月22日より名前を沢田知可子から澤田知可子に改名。これからも歌手として益々精力的に活動して参ります。

澤田知可子
オフィシャルサイト



澤田知可子
オフィシャルYouTube



宝くじの収益金は…

学校、図書館等の教育施設の整備をはじめ、公園、社会福祉施設等の建設改修など、皆様の日常生活に役立つように使われています。

このイベントは、宝くじの社会貢献広報事業の一環として実施しています。

一般財団法人 自治総合センター